事 項**中高連携校建設に伴う学校跡地利用について**

平成 21年 4月の開校にむけ、現在中高連携校の建設が進められております。この建設に伴い、移転後の高校敷地及び中学校敷地の利活用について考えていかなければならないと思います。現高校敷地周辺には、生駒藩の城址や神社、史跡等がたくさんあり 高校敷地は藩校「日新堂」跡地にもなっております。旧矢島町が策定したエコミュージアム構想でもこの地区は歴史的町並み環境保全地区として位置づけ、景観整備と歴史的建造物等の保全・活用を行ってきております。高校移転後もこれまでの計画に沿ったもので「歴史文化ゾーン」と位置づけ、高校跡地だけでなく八森城址周辺を一体的に考え矢島地域の歴史文化を後世に伝えることができる施設整備を行ってほしい。

平成 17年 4月には、佐藤政忠家住宅も復元され、他の歴史文化施設、史跡等を見学するためこの地区を訪れる他地域の方も多くなっておりますので、矢島地域住民のみならず、他地域から訪れた方々が、もっと矢島地域の歴史文化に触れられるような交流拠点や展示スペースの設置や矢島駅からの動線を整備し、地域住民の憩い場や歴史文化伝承の地として整備を行ってほしい。また、高校施設の解体に際しては、現在、地域のスポーツ少年団が利用している柔道場や剣道場等が老朽化しているため、高校の武道館については解体せずに周辺の整備と併せて利用できるようにしてほしい。

中学校用地周辺については、中学校が移転することにより、野球場、中学校グラウンド、青少年ホームなど、スポーツ施設が整備されていることから、この地区を「スポーツゾーン」と位置づけ、跡地の整備を行ってほしい。

跡地整備計画の策定にあたっては、地域住民の要望や各ゾーンの整備施設の有識者を入れた委員会を設置し、検討計画実施を行ってほしい。

（企画調整部の回答）

移転後の中学校跡地及び現在の矢島高校跡地の利活用構想については、旧矢島町としては「スポーツゾーン」「歴史文化ゾーン」として方向性が示されていますが、新市まちづくり計画（平成 26 年度まで）には計画掲載されておられません。

こうしたことから、当面は市民参加による「跡地利活用検討委員会（仮称）」の立ち上げなどにより地域住民の要望や意見を集約し、併せて他事業との調整を行いながら、「跡地整備計画」の策定を図っていく必要があります。

事 項	矢島地域における生活環境及び産業振興施策について
-----	--------------------------

・今年の冬は、昨年の豪雪とは反対に、矢島地域では過ごしやすい冬となったが、昨年は、家の前の除雪や屋根の雪おろしが大変だった。年々、高齢化の進展や一人暮らし老人世帯の増加により、降雪時に除雪されず残る箇所が増加してきている。今後ますます高齢化が進んだ場合、地域が連携して除雪等の対応ができるようなしくみづくり(方策)が必要と思われるので検討してもらいたい。

(建設部の回答)

本地域市街部のほとんどには流雪溝を設置しており、設置当初は町内会でコミュニケーションを図りながら、利用していたものですが現在は個々の家の前だけ処理し、空き家の部分はそのまます雪が残る状況となっており、市では通行に支障をきたすような所については排雪を行っているのが現状です。

各町内で流雪溝組合総会又は、町内会総会時等でこれらの問題を話し合いしていただき対応して下さるようご協力いただきたい。市としましては地域の除雪会議等においてこのことを要請して参りたい。

又、高齢者等の住宅の除排雪については、福祉保健課で運用する補助制度がありますのでそれを利用するようおすすめ致します。

・矢島地域でも地域防災自治組織が立ち上がってきている。災害はいつ起こるかわからないので、地域が協力して災害に備えることができるよう組織作り等に行政の支援をお願いしたい。

(市民環境部の回答)

本荘地域において、全地区を対象に組織化し活動しています。

ソフト、ハード両面に亘る情報提供をしながら、組織作りのための要請に対応して参りたい。

・本荘工業団地にTDKが進出することになったようですが、将来、矢島工場が移設集約される懸念もあり、万が一移設によりなくなるようなことがあれば矢島地域全体の衰退に繋がるものと思う。企業立地については、当然環境のよい地域に立地するのが必然であるが、由利本荘市全体が均衡ある発展を期するためにも地域の企業支援、育成など産業振興を図ってもらいたい。

(商工観光部の回答)

ご案内のとおり、エレクトロニクス産業における活況かつ旺盛な電子部品の世界的需要に即応していくため、TDKの主力生産品目である積層セラミックコンデンサの製造拠点となるマザー工場を本荘工業団地に見据え、先般3月22日にTDK取締役会において、本荘工業団地への新工場立地に係る当該用地取得が決定され、即日正式発表されたところであります。

今般の新工場立地に際し、TDKとしては、矢島工場を始めとする地域の既存工場については、各々の製造機能を維持しながら新たな製造拠点を整備していくとの経営判断であり、「創造によって文化、産業に貢献する」という創業以来掲げるTDKの社是のもと、市場経済の動向も見極めつつ、今後も地域とともに発展して参りたいとしております。

市では新工場立地に加え、これまで培った地域の技術集積を活かした産業振興が図られるよう種々施策事業の推進に努めて参ります。